

消費者トラブルに関する心理チェック

最近の傾向として消費者問題は複雑化しており、トラブルが発生した場合には、個人で解決することが困難になるケースも見受けられます。また、「オレオレ詐欺」を含む『振り込め詐欺』を知っているのにも関わらず、実際に電話がかかってきてパニックとなり、被害に遭ったという事例も報告されています。果たして、あなたがトラブルに遭う危険度はどのくらいなのか？心理チェックをしてみてください。

- 自分のまわりにはあまり悪い人はいないと思う？・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
 - 相手に悪いので人の話を一生懸命聞く方だ。・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
 - たまたま運の悪い人がトラブルに遭うのだと思う？・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
 - 知人から「効いた」「良かった」と聞くと、やってみようと思う？・・・・・・ ×
 - 有名人や肩書きのある人の言うことは、つい信用してしまう？・・・・・・ ×
 - 人から勧められると断れない方だ。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
 - 迷惑をかけたくないので、家族にも黙っていることがある。・・・・・・・・・・ ×
 - 実際、身近に相談出来る人があまりいない。・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
 - しっかり者だと思われたい。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ×
- の合計 _____ 個

作成：静岡県立大学助教授 西田 公昭 氏

ちょっとでもおかしい？と思ったら、迷わず問い合わせや相談をしてください。また、被害に遭われなくても、悪質な訪問販売などがありましたら今後の被害防止のためにも、その内容についての情報提供をお願いします。

相談先

南富良野町産業課商工観光係	52	2178 (直通)
南富良野町社会福祉協議会	39	7711
富良野市消費生活センター	39	1166 (月 金 10:00 16:00)

チェック結果

の数が多いほど、消費者トラブルに遭う危険度が高い傾向にあります。

に の方は、トラブルに対して危機意識が薄い傾向、に の方は、騙されているのに気が付かない傾向、に の方は、騙された時に一人で抱え込んでいる傾向にあります。